

# 三郷高校校長通信

平成30年3月号

## 【目指す学校像】

きめ細かな指導により、志と思いやりの心を育み、一人一人の進路実現を目指す学校

埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

## 修了式校長講話

「やってみたか、どうだったか、そして、今後どうするか」

(平成30年3月23日 修了式)

この一年間、皆さんへ、凡事の徹底について、話してきました。

凡事（やればできる当たり前のこと）を、徹底（手を抜かずにきちんと行う）という意味です。このことは、1月9日の始業式において、全校生徒に話したことです。具体的には、「時間を厳守すること」「授業に専念すること」「自分も他人も大切にすること」の三点をお願いしました。

皆さん、実践してくれたでしょうか。

組織運営の基本を述べたものとして、「PDCAサイクル」という言葉があります。

○Plan （プラン：計画）

○Do （ドゥー：実行）

○Check （チェック：評価）

○Action （アクション：改善）

すなわち、P→D→C→Aと進み、新たなPへ結びつけるサイクルのことです。

決意し、計画をつくり、実行できたでしょうか。結果に対する評価はいかがでしょうか。そして、次への改善点は見つかったでしょうか。

生徒の皆さんは、まだまだ進化中です。今年度の反省を、新年度に生かしてほしいと願っています。この話は、生徒会誌「若水」に掲載しましたので、各自がよく読んでおいてください。

## 卒業式校長式辞

(平成30年3月14日 第41回卒業証書授与式)

早春の、まさに生命の息吹きを感じる季節となりました。

本日ここに、本校学校評議員 市川文雄様、前田雅久様、三郷市内各中学校長様、嶋根PTA会長様、竹原後援会会長様、本校PTA後援会役員の皆様をはじめ、多くの御来賓のご臨席を賜り、また、多くの保護者の皆様のご出席をいただき、埼玉県立三郷高等学校第41回卒業証書授与式を挙行できますことは、本校教職員、卒業生にとりまして、大きな喜びであり、心から感謝申し上げます。

卒業という門出の日にあたり、贈る言葉として、皆さんに二つのことをお話します。

第一は、かけがえのない命を尊重し、共に認め合い、助け合う人間関係を作ってほしいということです。

現代社会は、インターネットや携帯電話、スマートフォンなどの普及により、居ながらにして情報が瞬時に獲得できる便利な時代となりました。反面、コミュニケーションが不足し、人間関係や規範意識が希薄になっていることも事実です。インターネット掲示板に特定個人への誹謗中傷や、悪戯が掲載されることは大変悲しいことです。

一方で、皆さんが在学中に発生した熊本県の大地震に対して、全国各地からボランティアが集まり、復興作業に汗を流したことも事実です。まさに、命が命を支えたのです。皆さんには、家族内でも社会でも、人と人が、かけがえのない命を尊重し合い、助け合う人間関係を築いてほしいと思います。

第二は、夢を持ち、自分を磨いてほしいということです。

今年は、平昌にて冬季オリンピックが開催されました。スキージャンプノーマルヒルで、高梨沙羅選手は、銅メダルに輝きました。ジャンプ女子が初めて採用された、前回のソチ五輪で4位に終わった悔しさを晴らしました。インタビューの中で、高梨選手は、「いいジャンプができた、瞬間的にわかった。自分を信じて、無心で飛べた。」と語っています。自分を信じ、努力を重ねた人の言葉だと思います。

卒業生の皆さん、夢を持ち、それを追求できることは若者の特権です。なぜなら、

皆さんは、実現のための時間とエネルギーを持っているからです。皆さん一人ひとりが、自身の夢に向かって、自らを磨く努力を期待しています。

御来賓の皆様、日頃より本校の教育活動に対しまして、温かいご支援並びにご協力を賜り、深く御礼申し上げます。また、本日はご多用にも関わらず、卒業生への祝福のためにご臨席いただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。

そして、今日までお子様を育てこられた保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。海より深い愛情でお子様と歩まれたことに敬意を表するとともに、本校の教育方針を御理解いただき、お力添えをいただきましたことに、感謝申し上げます。

結びに、195名の卒業生の皆さん一人ひとりの、洋々たる前途を祝福いたします。

平成30年3月14日  
埼玉県立三郷高等学校長 岡 雅昭

## 入学許可候補者説明会校長あいさつ

(平成30年3月20日、3月26日)

本日はご多用のところ、本校の入学許可候補者説明会にお集まりいただき、感謝申し上げます。

私は、本校の生徒募集の説明会の中で、一貫して、「三郷高校を志望校の選択肢の一つにしてください。」と話してきました。

本日お集まりの皆さんは、本校を第1希望にした人もいれば、希望を変更して出願した人、他校へ出願した後に志願先を変更して本校へ出願した人、欠員補充で出願した人 など様々です。

入学のしおりにも書きましたが、私達教職員は、皆さんとの出会いを大切に、組織的に全力で皆さんを導いてまいります。三郷高校は、皆さんを成長させる仕掛けをいくつも用意しています。

皆さん。縁あって出会った仲間や先輩、教職員との関わり合いを大切に、皆さん自身を成長させる高校生活をスタートしてください。前後しますが、入学前の春休み期間中に、事件事故なく、入学式を迎えられることを願っています。

本日は、この後、入学へ向けて各担当より説明をさせていただきます。夕刻までの時間を頂戴しますが、よろしくお願いいたします。